

ダイエット、断食、温熱療法、 酸素療法

抗炎症食を摂取することは、一般的に健康にとって重要です。特に、病気に対処する場合はさらに重要です。抗炎症食とは、加工食品、加工脂肪、砂糖などを含まない伝統的な食事を意味し、色とりどりの野菜や果物を多く含み、高品質のタンパク質、脂肪、油を含む家庭料理を食べることを意味します。これらに関する情報は、複数のオンライン情報源から簡単に入手できます。最近では、食事を摂る時間帯を理想的には1日6～8時間に減らし、断続的な断食を行うことによって、1日中食事をとったり夜遅く食べたりすると不可能になる、身体の再生および修復が可能になることが、一般的に知られるようになりました。

夜間は治癒に適した時間帯なので、その間は間食せずに、遅めの朝食と早めの夕食をとることが役立ちます。サウナやバスソルトを使った温浴などの温熱療法も、スパイクタンパク質からの解毒に役立つと考えられています。その他の抗炎症治療法には高圧酸素療法があり、過去何十年来、高レベルの炎症を伴う容態の治療で成功をおさめています。

トップ10解毒剤

- ビタミンD
- ビタミンC
- NAC (N-アセチルシステイン)
- イベルメクチン
- ニゲラの種
- ケルセチン
- 亜鉛
- マグネシウム
- クルクミン
- オオアザミ (マリアアザミ) エキス

Tトップ10解毒ガイド

- AAPS Covid Guide
- AFLD Treatments
- FLCCC iRecover Post Vaccine
- FLCCC Long Covid
- LEF respiratory/immune
- Orthomolecular Protocol
- Zelenko Protocol
- Lessenich Protocol
- Yanuck & Pizzorno Integrative
- WCH Spike Protein Full Guide

免責事項: Covid-19 感染症、Covid-19 ワクチン、およびスパイクタンパク質の害の問題は新しいものであるため、このガイドは、最先端で最新の医学研究と、国際的な医師およびホリスティックな医療従事者の臨床経験に基づいています。そのため、新しいエビデンスが出現するにつれて進化するので、定期的に最新情報を確認してください。又、このパンフは教育のみを目的としています。体調が悪い場合は、あなたが信頼する医療従事者に相談し、ウイルスまたはワクチンが原因であると考えする必要があります。ここで提案されている特許のない医薬品やサプリメントは、世界中で入手可能とは限らない場合があります。リストされているその他のガイドは、その発行元の医療専門家の責任です。

新型コロナ後遺症（ロングコビッド）と新型コロナワクチン後遺症のためのスパイクタンパク質解毒方法のまとめ

"このまとめは、体内でスパイクタンパク質が過剰状態になることによって起こる「スパイクパシー」（スパイクタンパク質病）と呼ばれている、炎症による症候群を緩和するための、迅速な対策ガイドをおとどけすることを目的としています。この問題の詳細を考察する長編バージョンについては、こちらをクリックしてください。"

Dr Tess Lawrie, MBBCh, PhD



はじめに

新型コロナワクチンは、身体の細胞をプログラミングしてスパイクタンパク質を作らせ、その結果ウイルスから身体を保護するための免疫反応を引き起こすことを目的とした、未だに検証されていない新しい薬物技術です。しかし現在では、ワクチンによって誘発されたこれらの過剰なタンパク質により、体の組織や臓器全体に多くの炎症と血栓が生じることがわかっています。炎症は、すでに体調が悪い人、または疾病素質がある人、および非常に強力な免疫反応を持っている子供や若くて健康な人の場合、悪化する可能性があります。全ての細胞によるスパイクタンパク質の生成は、実際に自分の免疫系が自分の身体を攻撃することにつながります。日本の研究によって、ワクチン粒子が肝臓、骨髄、卵巣に集まることがわかりました。又、他の研究では、心臓、肺、血管、腎臓、肝臓、消化管に多数の ACE2 受容体が存在することが述べられています。更に、スパイクタンパク質が血液脳関門を通過して神経系に副反応を引き起こす可能性があることを示唆する証拠もあります。このことは、人々が広範囲な血栓、心筋炎、心臓発作、神経機能障害、生殖器系の変異、胃腸障害、プリオン病、およびその他の多くの症状に苦しんでいることと関連しています。



スパイコパシーに対する4つの 主要なアプローチ

体内の炎症と循環するスパイクタンパク質の減少に役立つ対策方法には4つの分野があります。身体のだるさの系統が最もその影響を受けていると思われるか、および医療専門家から受けた健康アドバイスに応じて、それぞれ独自で試し、最も役に立つコンビネーションを見つけて使用することをお勧めします。

1. 市販薬または処方薬
2. ビタミン、ミネラル、その他の専門的なサプリメント
3. ハーブ療法と薬草茶
4. ダイエット、断食、温熱療法、酸素療法

01

市販薬または処方薬

世界中の医療専門家による臨床経験に基づいて、以下の治療法が新型コロナと新型コロナワクチン後遺症による疾患の両方にプラスの効能があることをお伝えすることができます。これらのメカニズムは、ACE2受容体にスパイクタンパク質が付着することを防ぐことから、異常な出血や血栓の抑制、炎症の軽減、更にはウイルス複製メカニズムへの介入まで、多岐にわたります。医療専門家の見解によると、これらの医薬品は病気のさまざまな段階で使用されます。

- イベルメクチン(亜鉛と併用)
- アスピリン
- ハイドロキシクロロキン(アジスロマイシンおよび亜鉛と併用)
- 低用量ナルトレキソン
- 副腎皮質ステロイド薬
- コルヒチン、オゾン、二酸化塩素療法などのその他の治療
- 抗ヒスタミン剤

02

ビタミン、ミネラル、その他の 専門的なサプリメント

特定のビタミン、ミネラル、およびその他のサプリメントは、スパイコパシーの治療に不可欠です。高品質の専門的なマルチビタミン剤とミネラルは、一般的に治療のサポートを提供できますが、よりの絞った治療では、中等度から重度の炎症を治療するために通常のマルチビタミン剤にはあまり含まれていない、または十分に含まれていない成分が使用されます。これらは、高用量ビタミンDおよびC、ビタミンK2、N-アセチルシステイン (NAC)、グルタチオン、メラトニン、ケルセチン、エモジン、ブラッククミン種子抽出物、レスベラトロール、クルクミン、マグネシウム、亜鉛、ナットウキナーゼ、フィッシュオイル、ゼオライト、および活性炭などです。

03

ハーブ療法と薬草茶

薬草療法は、何千年もの間、人間の健康のためにその宝庫を提供してきました。特に松葉茶、フェンネル (ウイキョウ) 茶、スターアニス (トウシキミ・八角) 茶、セントジョーンズワート・エキス、コンフリー (ヒレハリソウ) の葉など、スパイクタンパク質を中和し、血栓形成を止めるシキミ酸を提供する薬草が、スパイコパシーの関連で注目されています。他のハーブ、スパイス、お茶には、一般的な抗ウイルス、抗菌、抗炎症効果があります。例えば、ウツボグサ (prunella vulgaris)、ターメリック、緑茶、紅茶、オオアザミ・エキス、リコリス (スペイン甘草)、インドセンダン(ニーム)、シナモン、カルダモン、ナツメグ、クローブ、コリアンダー、しょうが、にんにく、オレガノ、マジヨラム、ローズマリー、タイム、セイボリー、乳香、センシンレン、タンポポの根と葉、プロポリスなどです。

注意： 妊娠中および授乳中の女性、および処方薬を服用している方は、医師のアドバイスを受け、問題の治療法が自分に適しているかどうかを確認する必要があります。このような人は皆、信頼できる医療従事者のアドバイスを求める必要があります。